

臨床腫瘍科

1. スタッフ

診療科長（学内教授） 藤井 博文
 医 員（講 師） 永瀬 通隆

2. 診療部の特徴

平成18年4月に臨床腫瘍部、同年6月から臨床腫瘍科として、3年目を迎えた。消化器外科・内科、乳腺外科、耳鼻咽喉科、呼吸器内科と連携しており、これらの科に関連した頭頸部癌、乳癌、肺癌、消化管癌、胆・膵癌、原発不明癌、重複癌などを取り扱い、臓器横断的に薬物療法、集学的治療を行っている。

薬物療法としては内分泌治療、化学療法、分子標的治療があり、集学的治療としては、放射線科と連携した頭頸部癌や食道癌などに対する化学放射線療法、消化器外科と連携した食道癌、胃癌、大腸癌に対する周術期の化学療法などがある。

対象が進行した癌であるため対症療法・緩和ケアの症例も多く、がんに対する治療中も積極的に対処すると共に、緩和のみの時期へ移行した場合は緩和ケア科や近隣の病院との連携で対処している。

臨床研究としては、消化器外科、乳腺外科、放射線科と連携し各種の多施設共同試験に参加している。新規抗がん剤の治験に関しても、消化器外科・内科、乳腺外科、耳鼻咽喉科と連携し、臨床試験センターの協力を得ながら実施している。

業務の主体は外来であり、外来化学療法を多数行っており、外来化学療法センターの運営を看護師、薬剤師などのコメディカルの参加によるチーム医療をもって運用している。入院はCVポート留置と初回化学療法導入を目的とした大腸癌症例、胃癌の短期入院、食道癌等の化学放射線療法症例と緩和症例がほとんどを占める。

がん患者が増え続ける中、がん診療の質の向上も要求されており、当院における「がん対策基本法」を実践していく中心的な部署として活動している。

認定施設

日本臨床腫瘍学会認定施設
 評議員 1名
 専門医 1名

3. 診療実績

1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

新患者数	再来患者数	紹介率
60人	8,048人	82.4人

2) 手術症例

CVポート挿入術	82人
----------	-----

3) 主な化学療法（当科初回治療）、治験件数

mFOLFOX6（大腸癌）	42名
FOLFIRI（大腸癌）	9名
mFOLFOX6/Beva（大腸癌）	27名
FOLFIRI/Beva（大腸癌）	16名
Erbix（大腸癌）	3名
Erbix/CPT-11（大腸癌）	2名
FOLFIRI/Sutent（大腸癌・治験）	4名
CDDP/CPT-11（胃癌、神経内分泌腫瘍、小細胞癌など）	18名
TS-1（胃癌、胆管癌など）	68名
w-TXL（胃癌、乳癌など）	13名
CDDP/TS-1（胃癌）	19名
MTX/5-FU-LV（胃癌）	6名
w-TXL/LAPA（胃癌・治験）	1名
HER（乳癌）	6名
LAPA/CAPE（乳癌・治験）	11名
E-7389（乳癌・治験）	10名
CDDP/5-FU/RT（食道癌）	14名
CDDP/5-FU（食道癌、頭頸部癌）	32名
DOC/CDDP/5-FU（食道癌）	3名
CDDP/RT（頭頸部癌）	17名
CDDP/5-FU/Panituzumab（頭頸部癌・治験）	2名
GEM（膵癌、胆管癌）	49名
GEM/TS-1 vs GEM（膵癌・治験）	1名
GEM adjuvant（膵癌）	5名
Gleevec（GIST）	5名
CBDCA/TXL（肺癌、原発不明癌）	3名
Sorafenib（治験：肝癌）	2名

4) クリニカルインディケーター

(1) 治療成績

解析に至らず

(2) 死亡症例・死因・剖検数

死亡症例数	12例
死因	現病死
剖検	0

6) カンファランス

(1) 診療科内 随時

(2) 他科・他部署との合同

毎 朝	消化器外科、乳腺外科術前カンファレンス
毎週火曜	乳癌カンファレンス 肝・胆・膵カンファレンス
毎週木曜	大腸癌カンファレンス
毎 夕	外来治療センターカンファレンス

4. 事業計画・来年の目標等

- ①外来で実施できるがん化学療法の拡大と実践者の教育
- ②臓器別、Cancer Board Conferenceによる院内のがん医療の均てん化の推進
- ③緩和ケア部、精神腫瘍部との連携強化
- ④がんに関連したさいたま医療センターとの連携構築による、周辺地域のがん医療の均てん化の促進
- ⑤「がんプロフェッショナル養成プラン」の採択事業である当学の「全人的ながん医療人養成」を基本とした、医師やコメディカルに対するがん医療の教育
- ⑥学部教育への積極的な参加による卒前がん教育充実への貢献
- ⑦がん領域の臨床試験・治験実施体制の整備と推進
- ⑧がん診療連携拠点病院としての周辺地域医療機関への教育・協力と病診連携の構築
- ⑨地域住民に対するがん医療に関する啓蒙活動
- ⑩医局員の確保